



2月給食だより

1年の幸福を願う「節分」の行事

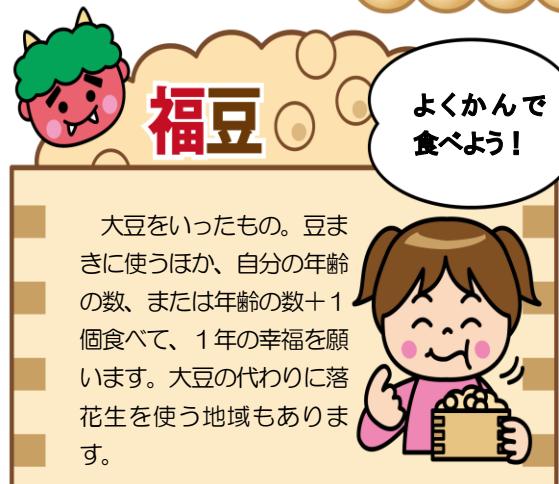
2月3日 節分



立春の前日に当たる節分には、古くから、豆まきをしたり、ヒイラギイワシ(ヤイカガシ)を玄関に飾ったりして、病気や災難を起こす“鬼(邪氣)”を追い払い、1年の無事や幸福を願う風習があります。最近では、「恵方巻き」が店頭をにぎわすようになりましたが、もともと全国的な風習ではなく、江戸時代に大阪の商人が商売繁盛祈願のために行っていた風習が始まりとされています。
(※諸説あります)



節分にまつわる食べ物



今月の給食から・・・

3日（火） 節分メニュー♪

節分は「季節を分ける」という意味で、季節が変わる日である「立春・立夏・立秋・立冬」の前日のことを指します。この日は節分にちなんで、いわしと大豆を使った料理が登場します。

6日（金） 世界の料理・イタリア♪

ミラノコルティナ冬季オリンピックが開催されることにちなんで、イタリア料理を作ります。

19日（木） 6年生ありがとう会♪

お世話になった6年生を囲んで、仲良し班で給食を食べます。

20日（金） おはなし給食 & 食育の日

はらゆたか作「かいけつソロリ ラーメンたいけつ」よりラーメンを作ります。

令和8年1月30日
江戸川区立第七葛西小学校
校長 山崎 美佐子



2月は「省エネルギー月間」です！

環境に優しい食生活を目指してみませんか？

毎年2月は、国が定める「省エネルギー月間」です。私たちの生活は、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーによって支えられています。一方で、エネルギーを作る際に発生する二酸化炭素は、地球温暖化の原因の一つと考えられており、エネルギーを効率よく使う「省エネルギー（省エネ）」を進めることは、地球温暖化の防止や環境を守ることにつながります。まずは身近な食生活から、省エネを心がけてみませんか？



買い物

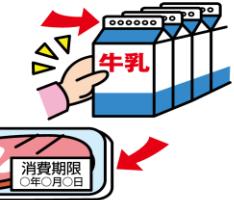


家にある食材を確認し、使い切れる分だけ買う。



旬のもの、地域でとれたものを選ぶ。

すぐに使うなら消費期限・賞味期限の近いものを選ぶ。



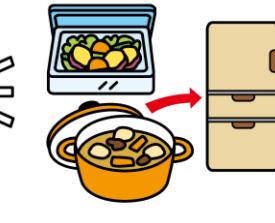
消費期限と賞味期限の違いを理解し、食品を使い切る。



保存



冷蔵庫を整理し、熱いものは、冷まして詰め込み過ぎない。から冷蔵庫に入れる。



整頓！



調理



炊飯器は、保温時間を短くする。



根菜類の下ごしらえに電子レンジを利用する。



ガスの炎は、鍋底からはみ出さないようにする。



片付け



生ごみは、水気をよく切ってから捨てる。



食器や調理器具は、汚れを拭き取ってから洗う。



食器を洗うときに水を流しっぱなしにしない。